

資料・統計

2013年入院がん患者統計

Statistics of Cancer Inpatients in 2013

新潟県立がんセンター新潟病院
情報調査部 病歴室

2013年の入院がん患者の基礎資料

(表1, 図1)

2013年に新規がん登録された患者実数は2,771人、疾患数(延数)は2,863人であり、前年より若干減少した。当院のがん登録数は2001年以降、年に数百人ずつのペースで右肩上がりの増加を続けていた。2007年をピークに減少に転じたものの、2009年以降は再び増加傾向がみられる。

部位別がん登録数の推移 (表2, 図2)

部位別にみた新規がん登録数の上位10がんの推移を図2に示す。傾向は前年とほぼ同様であった。肺がん(461, 前年比+24)、胃がん(368, 前年比-30)、乳がん(307, 前年比-19)、前立腺がん(271, 前年比+10)、結腸がん(159, 前年比+9)の上位5がんの順位は変わっていない。

全入院患者に占めるがん患者数

(表3, 表4, 図3, 表5)

2013年に入院診療を行ったがん患者実数は4,202人(前年比-91)、延数ベースでは8,521人(前年比-253)と減少していた。減少の理由としては、DPC制度下で外来化学療法への移行が進んでいることと、内服での分子標的薬が増えてきているために入院の必要性が減っていることが挙げられる。

総入院患者数に占めるがん患者数の割合は、実数ベースで69.4%、延数ベースで81.6%と前年と全く同様であった。図3にこれまでの推移を示す。近年の傾向として入院患者実数はほぼ横ばいであるの

に比べて延数の減少が著しいのは、化学療法目的の反復入院が減少していることを示す。表5にみるように診療科によってかなりの違いはあるものの、当院全体としてはがん診療への特化傾向が続いていることが分かる。

病類別在院日数 (表6)

がん(新生物)患者の平均在院日数は14.4日と、前年よりも若干短縮していた。

注: 院内がん登録の統計については、作業の行程上1年遅れの報告となっていることをご了解頂きたい。

(文責 竹之内辰也)

表1 2013年入(退)院がん患者統計

2013年の入院がん患者の基礎資料

1. 2013年新規がん登録患者数 (実数).....2,771
2. 2013年のがん登録疾患数 (延数).....2,863
 - 内訳：本年初登録で単疾患 2412例, 2,412疾患
 - 本年初登録で複数疾患 79例, 162疾患
 - 既登録で本年初発疾患 280例, 289疾患
3. 2013年の入院がん患者実数.....4,202
(前年までの登録患者も含む)
4. 2013年の入院がん患者延数.....8,521
(前年までの登録患者も含む)
5. 2013年の総入院患者実数.....5,618
6. 2013年の総入院患者延数.....10,438

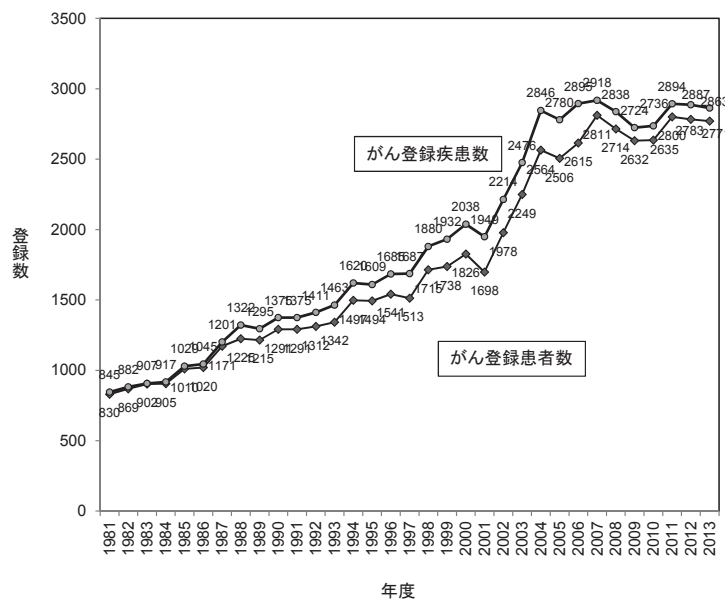


図1 院内がん登録数の年次推移

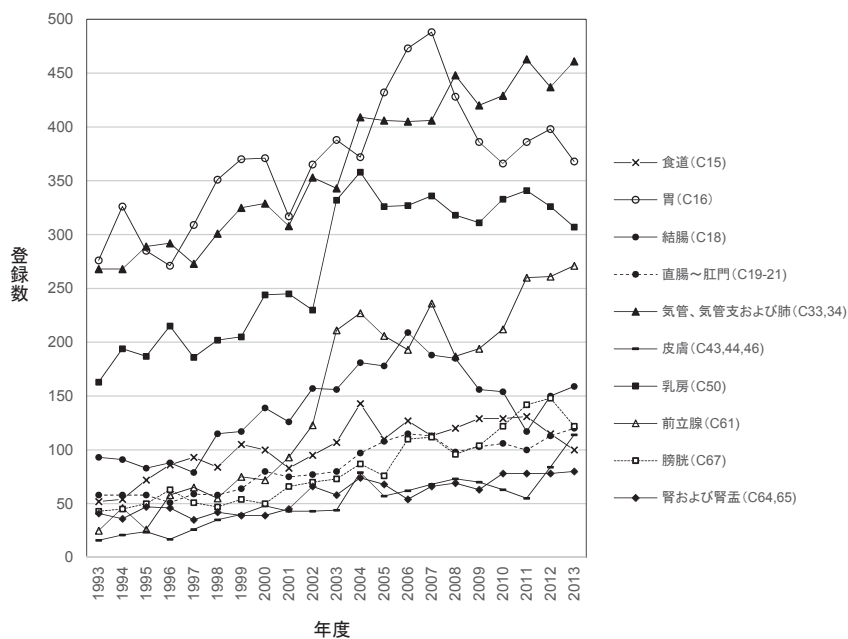


図2 がん登録数の年次推移 (上位10がん)

表2 部位別がん登録数の推移 (実数)

部位等 (ICD10)	2011年					2012年					2013年				
	入院患者実数	男	女	入院患者延数	新規がん登録数	入院患者実数	男	女	入院患者延数	新規がん登録数	入院患者実数	男	女	入院患者延数	新規がん登録数
口唇, 口腔および咽頭の悪性新生物 (C00 ~ C14)	60	48	12	98	43	80	64	16	146	51	64	47	17	112	40
食道の悪性新生物 (C15)	202	169	33	385	131	182	156	26	457	115	163	140	23	374	100
胃の悪性新生物 (C16)	467	335	132	945	386	489	359	130	840	398	486	337	149	836	368
小腸の悪性新生物 (C17)	7	3	4	12	3	5	3	2	7	7	9	6	3	12	6
結腸の悪性新生物 (C18)	165	100	65	264	117	197	106	91	304	150	211	124	87	316	159
直腸, 直腸S状結腸移行部および肛門の悪性新生物 (C19 ~ C21)	144	96	48	215	100	178	112	66	272	113	185	121	64	284	120
肝および肝内胆管の悪性新生物 (C22)	52	38	14	85	25	43	33	10	101	22	52	38	14	95	27
胆嚢および肝外胆管の悪性新生物 (C23,C24)	41	30	11	111	32	47	36	11	138	38	49	34	15	163	27
膵の悪性新生物 (C25)	103	61	42	177	72	108	61	47	191	72	98	55	43	174	62
その他消化器および腹膜の悪性新生物 (C26,C48,C45.1)	15	3	12	71	7	15	3	12	48	4	16	4	12	40	5
喉頭の悪性新生物 (C32)	30	29	1	49	19	37	35	2	86	29	39	39	0	67	22
気管, 気管支および肺の悪性新生物 (C33,C34)	702	492	210	1595	463	681	465	216	1462	437	699	496	203	1524	461
その他呼吸系および胸腔内臓器の悪性新生物 (C30,C31,C37 ~ C39,C45.0,C45.2)	25	15	10	47	19	25	15	10	62	9	23	17	6	58	15
骨および関節軟骨の悪性新生物 (C40,C41)	13	8	5	32	4	16	8	8	35	7	9	5	4	18	3
皮膚の悪性新生物 (C43,C44,C46)	71	33	38	105	55	97	56	41	143	84	123	61	62	148	114
乳房の悪性新生物 (C50)	495	1	494	1454	341	484	0	484	1154	326	448	2	446	1032	307
結合組織およびその他の軟部組織の悪性新生物 (C47,C49)	27	19	8	78	13	37	24	13	102	21	42	22	20	91	23
子宮頸の悪性新生物 (C53)	75	0	75	176	53	79	0	79	215	54	66	0	66	206	38
その他子宮の悪性新生物 (C54,C55)	96	0	96	321	73	90	0	90	272	61	92	0	92	303	63
その他女性生殖器の悪性新生物 (C51,C52,C56 ~ C58)	103	0	103	435	47	112	0	112	416	56	109	0	109	321	49
前立腺の悪性新生物 (C61)	309	309	0	364	260	338	338	0	403	261	341	341	0	399	271
膀胱の悪性新生物 (C67)	261	214	47	460	142	267	211	56	446	148	227	191	36	375	122
腎および腎盂の悪性新生物 (C64,C65)	106	72	34	204	78	115	85	30	199	78	119	86	33	185	80
その他の泌尿生殖器の悪性新生物 (C60,C62,C63,C66,C68)	70	57	13	147	54	58	41	17	111	30	71	51	20	137	41
脳の悪性新生物 (C71)	13	7	6	19	12	16	7	9	23	12	10	3	7	14	2
その他および部位不明の悪性新生物 (C69,C70,C72 ~ C80)	124	50	74	205	78	137	52	85	206	95	127	45	82	200	87
再掲 [甲状腺 (C73)]	96	32	64	123	62	105	37	68	125	76	91	25	66	106	66
白血病 (C91 ~ C95)	97	67	30	276	38	82	51	31	208	40	83	52	31	199	43
その他のリンパ組織および造血組織の悪性新生物 (C81 ~ C85,C88,C90,C96)	208	92	116	699	129	193	100	93	642	85	223	127	96	748	122
上皮内癌 (D00 ~ D09)	102	5	97	104	100	85	1	84	85	84	87	8	79	90	86
計	4,183	2,353	1,830	9,133	2,894	4,293	2,422	1,871	8,774	2,887	4,271	2,452	1,819	8,521	2,863

※入院患者実数, 入院患者延数: 前年までに登録された患者も含む

表3 入院がん患者実数の年次推移 (実数および割合)

	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
入院がん患者実数	4,176	4,115	4,094	4,001	4,183	4,293	4,202
%	68.5	69.2	69.2	67.1	68.6	69.4	69.4
疾患別患者実数	6,098	5,948	5,914	5,963	6,097	6,190	6,054

表4 入院がん患者延数の年次推移 (延数および割合)

	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
入院がん患者延数	9,506	9,405	9,886	9,184	9,133	8,774	8,521
%	82.6	83.1	83.9	82.1	82.1	81.6	81.6
疾患別患者延数	11,515	11,314	11,787	11,186	11,120	10,746	10,438

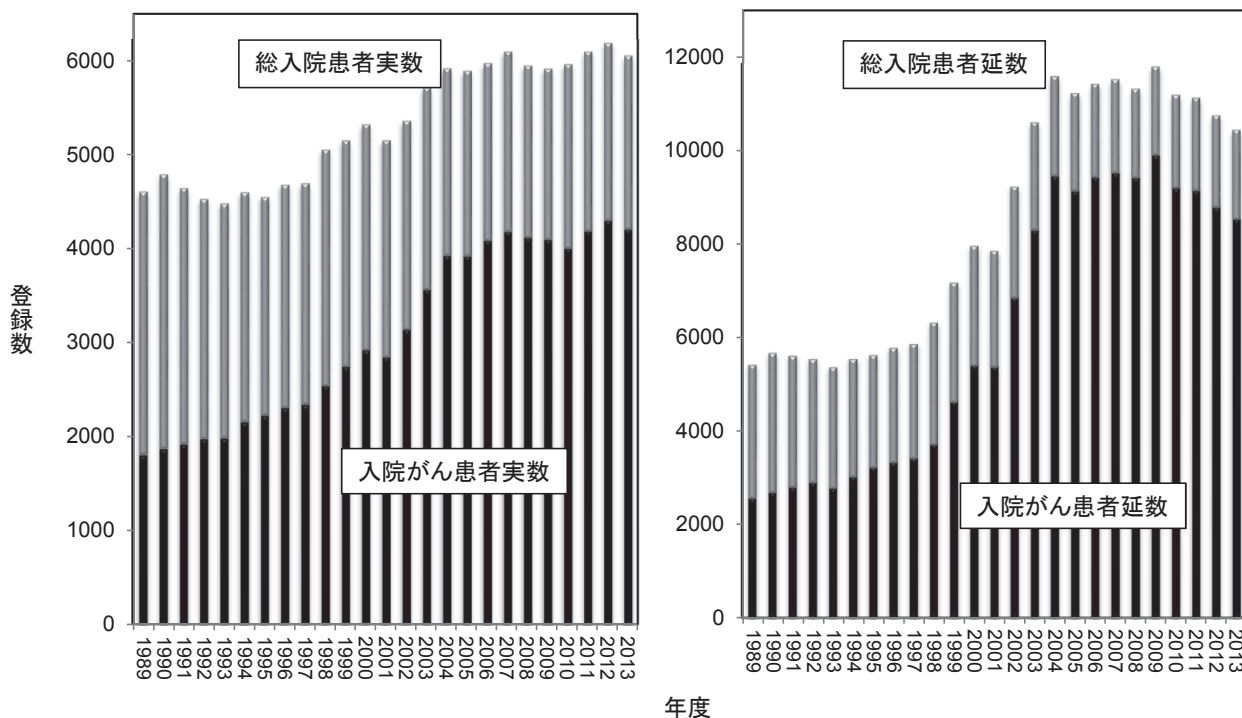


図3 入院患者に占めるがん患者数の年次推移

表5 診療科別がん患者割合 (延べ数, 重複あり, 死亡・剖検は実数)

診療科	がん患者数	(%)	入院患者数	死亡数		剖検数	
				がん	総数	がん	総数
内科	2,529	(83.0)	3,046	204	225	9	11
神経内科	0	(0.0)	12	0	3	0	0
小児科	136	(85.5)	159	2	3	2	3
頭頸部外科	271	(78.3)	346	15	15	0	0
外科	2,588	(90.9)	2,846	98	1,002	1	1
呼吸器外科	382	(89.0)	429	11	12	1	1
整形外科	135	(36.3)	372	1	1	0	0
脳神経外科	130	(73.0)	178	16	19	0	0
麻酔科	0	(0.0)	0	0	0	0	0
眼科	0	(0.0)	112	0	0	0	0
皮膚科	183	(81.7)	224	3	3	0	0
泌尿器科	1,015	(80.4)	1,263	26	26	0	0
婦人科	936	(76.2)	1,229	15	15	0	0
放射線科	216	(97.3)	222	2	2	0	0
合計	8,521	(81.6)	10,438	393	1,326	13	16

表6 2013年病類別 (大分類) 在院日数別患者数

疾病大分類	在院日数	計	1~7日	~14日	~30日	~90日	~180日	~181日 以上	平均在院 日数
合計		11,388	5,404	3,075	1,986	832	71	20	12.6 (143,890)
I 感染症および寄生虫症		33	18	7	7	1	0	0	9.4 (309)
II 新生物		8,915	3,586	2,717	1,803	726	64	19	14.3 (127,260)
III 血液および造血管の疾患ならびに 免疫機構の障害		26	14	6	2	4	0	0	11.0 (286)
IV 内分泌, 栄養および代謝疾患		36	15	15	5	1	0	0	10.9 (392)
V 精神および行動の障害		3	3	0	0	0	0	0	1.7 (5)
VI 神経系の疾患		21	9	7	4	1	0	0	10.2 (215)
VII 眼および付属器の疾患		110	108	2	0	0	0	0	4.6 (501)
VIII 耳および乳様突起の疾患		5	2	3	0	0	0	0	8.0 (40)
IX 循環器系の疾患		200	111	46	33	10	0	0	10.1 (2,026)
X 呼吸器系の疾患		173	62	54	35	18	3	1	16.6 (2,867)
XI 消化器系の疾患		1,228	1,058	107	44	17	2	0	2.9 (3,538)
XII 皮膚および皮下組織の疾患		31	11	13	7	0	0	0	10.3 (318)
XIII 筋骨格系および結合組織の疾患		75	9	13	22	29	2	0	29.5 (2,214)
XIV 尿路性器系の疾患		372	315	48	5	4	0	0	4.8 (1,800)
XV 妊娠, 分娩および産じょく<褥>		4	4	0	0	0	0	0	4.8 (19)
XVI 周産期に発生した病態		0	0	0	0	0	0	0	0.0 (0)
XVII 先天奇形, 変形および染色体異常		10	3	7	0	0	0	0	8.6 (86)
XVIII 症状, 徴候および異常臨床所見・異常 検査所見で他に分類されないもの		56	40	11	4	1	0	0	6.9 (385)
XIX 損傷, 中毒およびその他の外因の 影響		77	23	19	15	20	0	0	20.4 (1,573)
XX 傷病および死亡の外因		0	0	0	0	0	0	0	0.0 (0)
XVI 健康状態に影響をおよぼす要因お よび保健サービスの利用		13.0	13	0	0	0	0	0	4.3 (56)
XVII 特殊目的用コード		0	0	0	0	0	0	0	0.0 (0)

() 延日数

良性平均在院日数 10.9 (総日数 20,893)

悪性平均在院日数 14.4 (総日数 122,997)

$$\text{平均在院日数} = \frac{\text{退院患者の入院延日数}}{\text{退院患者延数}}$$